

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事例概要について】

● ●

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	救急帰署後、庁舎前庭防火水槽へ救急車が脱落しかかった事例
3. 体験した事例の中心的要素	薄暮時であり、周囲の見通しが悪かった。機関員の前方不注意。日中防火水槽を使用し揚水訓練を行っていたが、救急出場時に蓋を閉めずに出場した。
4. 体験した事例の原因・理由	帰署した安堵感から気の緩みが生じた。いつもの慣れによる車両操縦をしたため、前方にあまり注意をしていなかった。出場を急ぐあまり、閉め忘れていた。

【体験した事例の直接的原因について】

● ●

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。
------------------	-----------------

【体験した事例について】

● ●

1. 発生日時	平成 20 年 12 月 6 日 午後 5 時頃
2. 発生した当時の天候	晴
3. 発生した活動現場	屋外：庁舎前庭
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	軽傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか (起きそうになったのか)	交通事故、
7. 事例体験時の活動	救急 []
8. (7の活動中) どのような作業中に発生したか	その他：帰署後
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者 A）

○当事者 A	年齢[28]歳、 勤続年数[9]年、 現場経験年数[9]年、 階級[消防士]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [機関員]
○当事者 B	年齢[58]歳、 勤続年数[39]年、 現場経験年数[39]年、 階級[消防司令補]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [車長]
○当事者 C	年齢[33]歳、 勤続年数[13]年、 現場経験年数[13]年、 階級[消防士長]、 同様の活動 [頻繁]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

1 1. 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	A、B、C	揚水訓練実施中、救急出場指令が入り、防火水槽蓋を開けたままにして出場した	
経過 2	A	救急事案から帰署し、車庫前で車両を転回させようとした	
経過 3	A	開口していた防火水槽取水口に右前輪を落とし、一瞬車両が傾いた	
経過 4	A	停止することなく進行したため、その勢いで、転落することなく通過した	
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】



○事故の場合 : 事故が起きたのはどうしてだと思うか？

ヒヤリハットの場合 : ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	はい
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	はい

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が躊躇したり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	はい
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

はい：機関員の注意不足であった
